

感染症にご注意! ～冬は感染症の季節です～

冬から春の乾燥した季節に流行する感染症がたくさんあります。特に感染力が強く、家族だけでなく、集団感染に広がる恐れがある感染性胃腸炎(ノロウイルス等)やインフルエンザ等の感染症とその予防方法をご紹介します。

症状に気づいたら、早めに医療機関へ!!

冬に多くなる感染症!

感染性胃腸炎

症状: 嘔吐、下痢、発熱等

- ・冬季は「ノロウイルス」が多いです。
- ・今季は免疫を持つ人が少ない新型の流行が懸念されています。

予防対策 手洗い

(特に調理前、食前、排便後)

インフルエンザ

症状: 高熱、頭痛、関節痛等
(急激に発症)

- ・予防接種で肺炎や高熱、入院等の重症化を予防することができます。

予防対策 手洗い・うがい、マスク、予防接種

予防の基本は、手洗い・うがい、マスクです!!

手洗い・うがい

指の間や指先、爪もきれいに洗いましょう。



マスク

外出時は、予防のためにも、人にうつさないためにもマスクをつけましょう。



(マスクがない場合は、ティッシュなどで鼻と口を覆って、ほかの人から離れて咳やくしゃみをするように注意)

予防接種

12月上旬頃の流行シーズンまでに予防接種を受けることをおすすめします。



正しい処理を!

二次感染を防ぐために、汚物などの処理は適切に!

ポイント

汚物などは換気をしながら、きれいに取り除き、その後は消毒しておきましょう。

※詳しくはHPへ。

www.pref.nara.jp/5069.htm

他にもこんな感染症が!

RSウイルス感染症

症状: 発熱、せき、喘息等

- ・乳幼児の重症化に注意が必要です。
- ・「ゼイゼイ」・「ヒューヒュー」という呼吸音がでます。

予防対策 手洗い・うがい、マスク

マイコプラズマ肺炎

症状: せき、頭痛等

- ・集団感染します。
- ・熱が下がっても、咳だけが2週間程度続きます。
- ・咳が長びく場合注意!

予防対策 手洗い・うがい、マスク

